

統計とっとり

令和5年3月
第112号

鳥取県令和新时代創造本部統計課
TEL 0857-26-7665
FAX 0857-23-5033

統計課ホームページアドレス <https://www.pref.tottori.lg.jp/toukei>

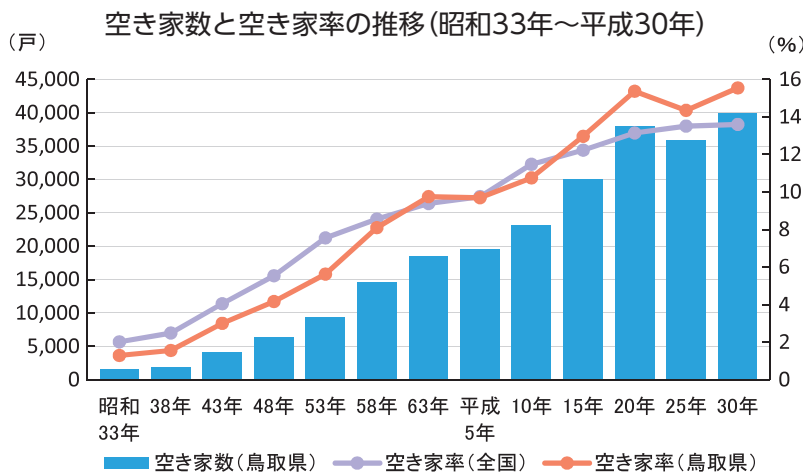
令和5年に行われる調査を紹介します!



住宅・土地統計調査 (総務省)

住宅・土地統計調査は、住宅とそこに居住する世帯の居住状況、世帯の保有する土地等の実態を把握し、その現状と推移を明らかにする調査で、5年ごとに行われています。調査結果は、国や地方公共団体における「住生活基本計画」の成果指標の設定、耐震や防災を中心とした都市計画の策定、空き家対策条例の制定などに幅広く利用されています。

令和5年住宅・土地統計調査は、10月1日を基準日として実施され、全19市町村で約500名の調査員の皆さまにお世話になります。



空き家、建築中などの「居住世帯のない住宅」のうち、空き家数の推移をみると、初めて減少に転じた平成25年以外は一貫して増加し続けており、平成30年(39,900戸)は昭和33年以降過去最高となりました。

また、空き家率(総住宅数に占める空き家の割合)についても、平成30年は昭和33年以降過去最高となっており、全国より1.9ポイント高い15.5%となっています。

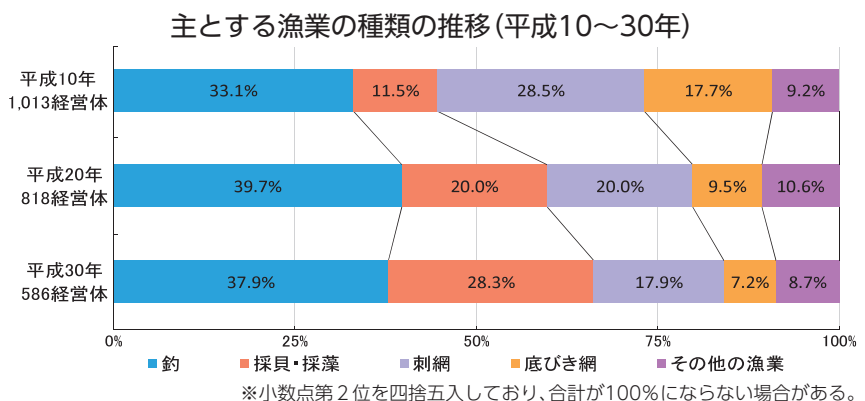
漁業センサス (農林水産省)

漁業センサスは、漁業の生産構造や就業構造を明らかにし、漁村、流通・加工業等、漁業をとりまく実態と変化を総合的に把握するため、水産業を営んでいる全ての世帯や法人を対象に5年ごとに行われています。

2023年漁業センサスは、11月1日を基準日として実施され、9市町村で約60名の調査員の皆さまにお世話になります。

漁業経営体が主として営んだ漁業種類をみると、釣、採貝・採藻、刺網の3種が大部分を占めています。

平成10年からの割合の推移をみると、採貝・採藻の割合が年々増加しており、刺網と底びき網については減少しています。



令和3年 社会生活基本調査の結果(確報)

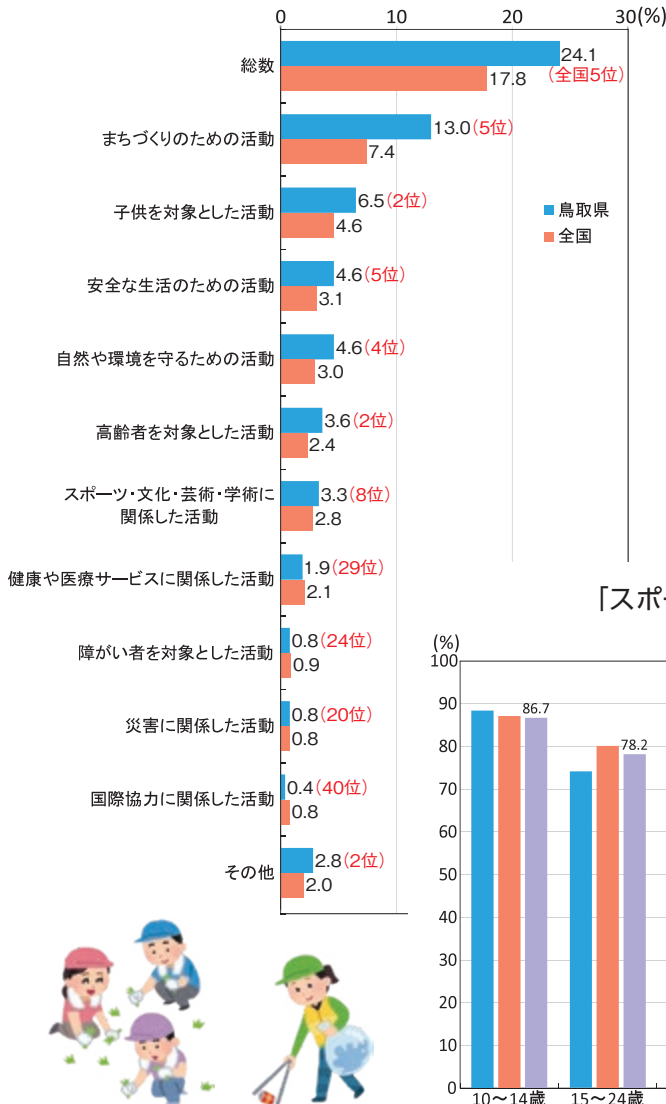
社会生活基本調査は、国民の生活時間の配分及び自由時間における主な行動について調査し、社会生活の実態を明らかにするもので、5年ごとに行われています。令和3年調査は、全国の約9万1千世帯に居住する約19万人、鳥取県では約1,600世帯に居住する10歳以上の世帯員を対象に、令和3年10月20日現在で実施されました。

(※) 1年間の主な生活行動の調査時期は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う2回の「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」を含んだ期間となっており、感染症の影響による三密回避の日常化や数度の行動制限により、前回調査となる5年前の平成28年に比べ、自由時間における生活行動の状況について様々な変化を伴った結果となっていることがうかがえます。

<生活行動の結果>

区分	学習・自己啓発・訓練	ボランティア活動			スポーツ	趣味・娯楽	旅行・行楽
		まちづくりのための活動					
鳥取県	H28	31.3%	32.2%	18.4%	65.2%	83.1%	68.7%
	R3	34.1%	24.1%	13.0%	61.2%	81.7%	38.4%
	増減	2.8	△ 8.1	△ 5.4	△ 4.0	△ 1.4	△ 30.3
全国	H28	36.9%	26.0%	11.3%	68.8%	87.0%	73.5%
	R3	39.6%	17.8%	7.4%	66.5%	86.3%	49.5%
	増減	2.7	△ 8.2	△ 3.9	△ 2.3	△ 0.7	△ 24.0

「ボランティア活動」の種類別行動者率(10歳以上)



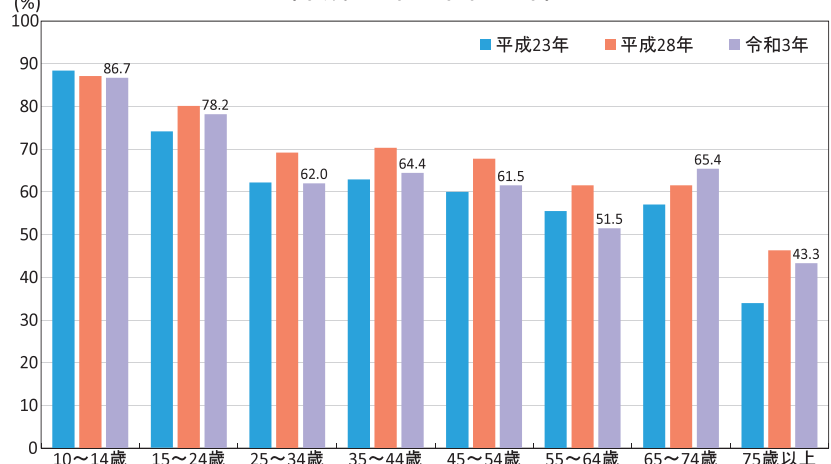
前回調査(平成28年)と比べると、学習・自己啓発・訓練の行動者率が上昇しました。

「ボランティア活動の行動者率」は、前回に比べて低下しましたが、全国に比べると依然として高く、「子供を対象とした活動」及び「高齢者を対象とした活動」は全国第2位となりました。

「スポーツの行動者率」は全国よりも行動率が低いですが、グラウンドゴルフについてみると、鹿児島県(5.1%)、島根県(4.5%)に次いで鳥取県は4.1%と第3位となっています。

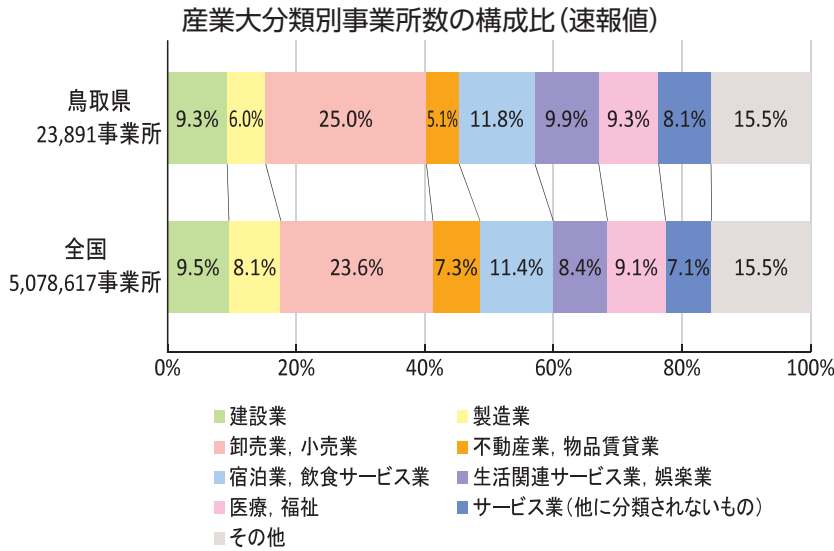
また、平成23年から令和3年にかけての年齢別の行動者率をみると、65~74歳では年々上昇していますが、10~14歳では年々低下しており、その他の年齢ではいずれも平成28年に上昇したものの、令和3年には低下しています。

「スポーツ」の年齢別行動者率(10歳以上) (平成23年~令和3年)



令和3年 経済センサス-活動調査の結果

経済センサス-活動調査は、全産業分野の売上金額や費用などの経理項目を把握し、我が国における事業所・企業の経済活動を明らかにするとともに、事業所・企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得ることを目的とした調査で、令和3年は6月1日を基準日として調査が行われました。



令和3年の鳥取県の事業所数(事業所内容等不詳を除く)(速報値)は23,891事業所で、平成28年(25,718事業所)と比べて減少しました。

また、産業大分類別事業所数の構成比をみると、「卸売業、小売業」の割合が最も大きく、全体の4分の1を占めています。

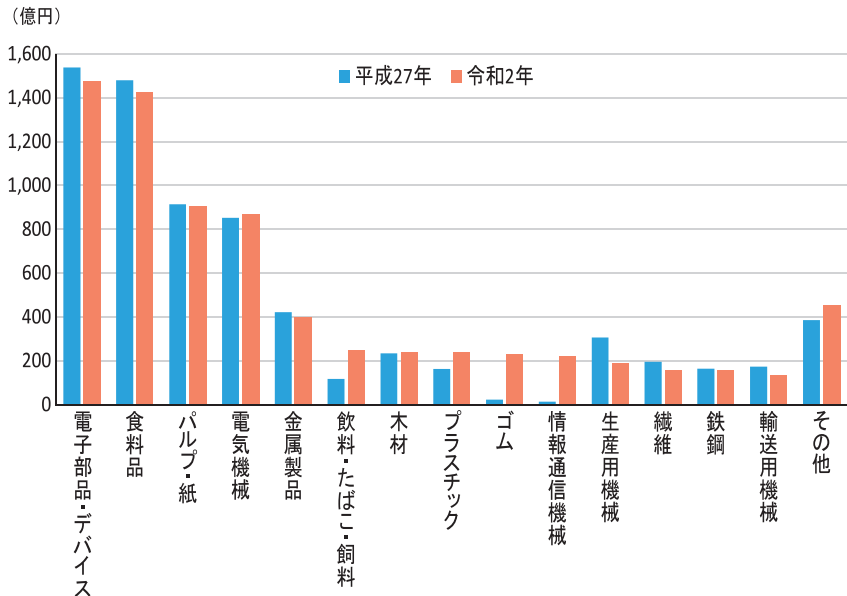
全国の構成比と比較すると、「卸売業、小売業」や「生活関連サービス業、娯楽業」などは全国を上回っていますが、「不動産業、物品賃貸業」「製造業」などは全国を下回っています。

また、令和2年の製造業の製造品出荷額等は7,413億円であり、平成27年(7,044億円)に比べて約400億円増加しました。

両年の産業中分類別の製造品出荷額等を比較すると、いずれの年も「電子部品・デバイス」が最も多く、次いで「食料品」、「パルプ・紙」の順に多くなっています。

また、平成27年に比べて令和2年の製造品出荷額等が増加した産業のうち、特に「ゴム」及び「情報通信機械」が大幅に増加しており、いずれの産業も5年間で200億円以上増加しました。

産業中分類別にみた製造品出荷額等(平成27年、令和2年)



今後の主な公表予定

■事業所に関する集計

令和5年3月 卸売業・小売業に関する結果、サービス関連産業等に関する結果

令和5年6月 事業所数・従業者数に関する結果、売上(収入)金額等に関する結果

■企業等に関する集計

令和5年3月 建設・サービス収入の内訳に関する結果、卸売業・小売業に関する結果

令和5年6月 企業等数・従業者数に関する結果、経理事項等に関する結果



～今年度開催した登録調

都道府県別登録調査員研修(総務省主催)

登録調査員としての資質向上を図ることを目的とした研修で、3年ぶりに開催することができ、当日は35名の調査員の皆さんにご参加いただきました。

開催日時・会場 令和4年12月8日(木)
倉吉未来中心



内 容

1. 講義①「統計調査員の仕事について」
 - ・統計の役割
 - ・統計調査員の役割
 - ・統計法規
 - ・オンライン調査について
2. 講義②「統計調査に必要な応接・マナーについて」
 - ・第一印象の重要性と仕事上のマナー
 - ・適切なコミュニケーションの取り方
 - ・クレーム対応
 - ・ケース別 調査対象への対応
 - ・危険を感じた時の対応
3. 班別意見交換会
 - テーマ①「調査拒否や調査票記入を断られた際の対処方法」
 - テーマ②「オートロックマンションへの訪問方法」



(株)日本旅行 ふもと 麗講師

講義②について、調査対象に良い印象を与える話し方・伝え方のコツを実際に示しながらご説明いただきました。とても分かり易く、調査員の皆さんから好評の講義でした。

応接・マナーについて

◆第一印象を良くする5つのポイント

- ①身だしなみ ②言葉遣い ③表情 ④立ち振る舞い ⑤あいさつ・返事

第一印象は変えることが難しく、良い印象も悪い印象もそのイメージは持続します。一度きりのチャンスと捉え、後で後悔しないようにしましょう！

◆応接のポイント

- ①親しみやすい雰囲気・関係づくりを行うとともに、相手の様子を見ながら対応しましょう。
- ②相手にいくら説明をしても聞いてもらえない場合や相手が感情的になる場合は、相手の話を十分に聞き、質問があった場合はきちんと答え、相手の気持ちが落ち着くように対応しましょう。それでも難しい場合は、次の訪問の日時を約束し、再度訪問しましょう。
- ③理不尽な不満や怒りをぶつけられたとしても、感情的に反論せず、相手の話をよく聞いて、相手の気持ちにできる限り理解を示した上で、調査の重要性や協力の必要性について、穏やかに説明していきましょう。
⇒どうしても理解が得られない場合は、指導員や自治体等の担当者に相談しましょう。

◆コミュニケーションの考え方

自分が何を言ったかではなく、相手にどのように伝わったか。自分が何を伝えたかではなく、相手がどのように受け止めたか。

調査活動では、どれくらい理解されたか、どれくらい信用されたかを常に意識して、適切な話し方、聴き方を心がけましょう！



班別意見交換会の様子

5～6人1班で各テーマについて話し合いを行いました。各班では、各テーマにおける調査員の皆さんの工夫や調査活動における苦勞の共有等が話し合われていました。

査員研修を紹介します～

登録調査員初任者研修(鳥取県主催)

これから活躍が期待される調査経験の浅い方に向けて行われる研修で、2年ぶりの開催となった今年度は8名の調査員の皆さんにご参加いただきました。

また本研修には、長年統計調査に従事され、経験豊富な先輩調査員の方に助言者として参加していただいています。

先輩調査員の方の体験談、成功・失敗事例から学んだ調査客体との接し方等、幅広く意見交換しました。



(写真は中部会場の様子)

開催日時・会場 中部会場 令和4年6月21日(火) 中部総合事務所
東部会場 令和4年6月23日(木) 鳥取県庁

内 容

1. 講義「調査活動をする上で大切な『統計調査の基礎知識』」
2. 講義「統計調査における応接・クレーム対応について」
3. 講義「不適切な調査活動の事例」
4. 先輩調査員との意見交換会

助言者 山口 初江 調査員(中部会場)
手 皮 美津江 調査員(東部会場)

意見交換会では、言葉遣いや挨拶・マナー、書類の紛失を防ぐ工夫、調査員としての自信、責任や誠意を持って活動を行うことの大切さ等、日頃、統計調査員として従事する上で気を付けていることや調査の様子について、先輩調査員から丁寧にお話がありました。また、参加者の皆さんから熱心に質問があり、とても有意義な時間となりました。

登録調査員中央研修(総務省主催)

中核的・指導的な役割を担う予定の登録調査員に対し、資質向上を図ることを目的に実施されている研修です。今年度は、総務省統計局での現地開催とオンライン開催のハイブリッド方式で、3年ぶりに開催されました。鳥取県からは米子市の三嶋章代調査員、倉吉市の山口初江調査員、岩美町の岡田美恵子調査員がオンラインで参加されました。

開催日時・会場 令和5年2月22日(水)
中部総合事務所、岩美町役場



(写真は中部会場の様子)

内 容

1. 講義「社会における統計の利活用事例について」
2. 班別討議
 - テーマ① 調査活動における成功した事例、成功に至った工夫
 - テーマ② 調査活動において困った事例、困難だった事例
(解決した場合は、その対応方法や方策含む)
3. 班別討議発表

令和5年度の登録調査員研修(予定) 市町村を通じてご案内いたしますので、ぜひご参加ください！

区 分	対 象	日 程	会 場
登録調査員初任者研修	経験年数3年未満	5月頃	県内3カ所
都道府県別登録調査員研修	すべての登録調査員	7月以降	県内2カ所
登録調査員中央研修	・経験年数5年以上 ・令和3～5年に調査活動をされた方 ・今後指導的な立場を担っていく方	12月以降	総務省統計局 (オンライン開催の場合は県内1カ所)

※新型コロナウイルスの感染状況によって、中止・変更となる場合があります。

10月18日「統計の日」街頭PR活動の実施

鳥取県統計調査委員会がショッピングセンターで統計調査への協力を呼びかけました。

令和4年10月18日(火)
イオン鳥取北店(鳥取市晩稲)
イオン日吉津店(日吉津村日吉津)

このほか、鳥取県統計調査委員会では、自主研修の開催や各種イベントでパネルの展示を行う等、調査員としてのスキルアップ・情報交換や統計調査への理解を広めるための活動を積極的に行っています。



(写真はイオン鳥取北店での様子)

令和4年度統計功労者表彰式・統計セミナー(鳥取県主催)

令和4年11月17日(木)米子市文化ホールにおいて開催し、約40名の方に参加いただきました。

統計功労者表彰式

表彰式では、統計調査に功績のあった調査員や事業所に対し、各省の大臣表彰、感謝状、鳥取県知事表彰が行われました。

各省大臣表彰及び感謝状は、総務省政策統括官付統計企画管理官付企画官の川原靖雄氏から、鳥取県知事表彰は長岡令和新時代創造本部長から伝達されました。



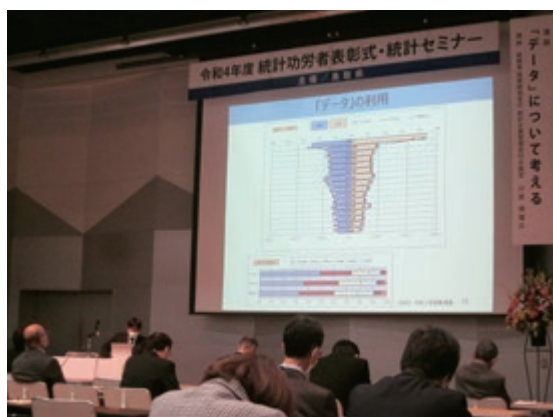
また、受賞者を代表して、総務大臣表彰を受賞された安藤諭調査員から謝辞をいただきました。



統計セミナー

表彰式に引き続き、『「データ」について考える』と題して、川原企画官にご講演いただきました。

講演では、データの「収集」・「精度」・「利用」という3つの視点からお話いただき、「データの利用」では、統計データから作成できる統計地図や統計グラフについて、米子市のデータを用いて説明をしていただきました。



受賞の皆様おめでとうございます

(敬称略、順不同)

総務大臣表彰

労働力調査

調査員 明里英和 (倉吉市)

小売物価統計調査

調査員 漆原一榮 (鳥取市)

家計調査

調査員 池本智美 (鳥取市)

令和3年経済センサス-活動調調査

指導員 太田容子 (鳥取市)

令和3年社会生活基本調査

調査員 三ッ井智栄子 (米子市)

各種統計調査

調査員 安藤諭 (米子市)

調査員 山田美千代 (鳥取市)

厚生労働統計功労者功績表彰

労働統計関係

事業所 株式会社正光 鳥取工場 (鳥取市)

事業所 鳥取市立浜村保育園 (鳥取市)

事業所 株式会社日興商会
鳥取印刷工場 (鳥取市)

事業所 有限会社鋏田精密工業 (鳥取市)

事業所 三洋テクノソリューションズ
鳥取株式会社 (鳥取市)

調査員 三ッ井智栄子 (米子市)

調査員 小泉雅子 (鳥取市)

調査員 有澤麗子 (鳥取市)

厚生労働省政策統括官表彰

労働統計関係

調査員 倉敷千歳 (米子市)

調査員 後藤由香 (鳥取市)

調査員 林昭富 (倉吉市)

調査員 小林千鶴子 (鳥取市)

鳥取県知事表彰

事業所 弓ヶ浜水産株式会社 (境港市)

事業所 ユーシー産業株式会社
鳥取工場 (鳥取市)

事業所 株式会社日新 (境港市)

事業所 気高電機株式会社 (鳥取市)

調査員 鶴野麻利江 (琴浦町)

調査員 本田洋子 (伯耆町)

調査員 福島和恵 (鳥取市)

調査員 大石文子 (若桜町)

調査員 山根裕子 (鳥取市)

調査員 橋谷博子 (米子市)

調査員 河根裕二 (鳥取市)

調査員 遠藤孝子 (米子市)

調査員 森本昭子 (鳥取市)

調査員 中山由美子 (倉吉市)

受賞者の皆様、本当に
おめでとうございます！





令和5年度に実施される

統計調査(調査員調査)の一覧

(令和5年3月現在)

調査名・調査基準日	市町村委託分		県直接調査分					
	住宅・土地統計調査	漁業センサス	小売物価統計調査 (動向編)	小売物価統計調査 (構造編)	家計調査	労働力調査	毎月勤労統計調査 (第二種)	毎月勤労統計調査 (特別調査)
市町村	10/1	11/1	毎月	隔月	毎月	毎月	毎月	7/31
鳥取市	○	○	○		○	○	○	○
米子市	○	○		○		○	○	○
倉吉市	○					○	○	○
境港市	○	○			○	○	○	○
岩美町	○	○	○				○	
若桜町	○							
智頭町	○							
八頭町	○					○	○	○
三朝町	○					○		○
湯梨浜町	○	○				○		○
琴浦町	○	○				○	○	○
北栄町	○	○				○	○	○
日吉津村	○	○				○		
大山町	○	○				○		○
南部町	○						○	
伯耆町	○						○	○
日南町	○					○		
日野町	○							
江府町	○					○		

e-Statを御存じですか？

政府統計の総合窓口「e-Stat」では、政府統計調査の結果を探ることができます。

過去の調査結果の他、公表予定や調査項目等の各種統計関係情報を見ることができます。

政府統計のポータルサイトとして、ぜひ御活用ください。

<https://www.e-stat.go.jp/>

